



なっとくんの

# なるほどなっとくニュース

県立山口  
博物館  
学校地域  
連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、No.1 から県立山口博物館のホームページで見ることができます。



2013年8月22日

No.18

かいさいちゅう  
ただいま開催中!



## 「蛾(ガ)」と「蝶(チョウ)」と幼虫と・・・生き残る戦術!



ミスジピロードスズメ (スズメガ科) の幼虫

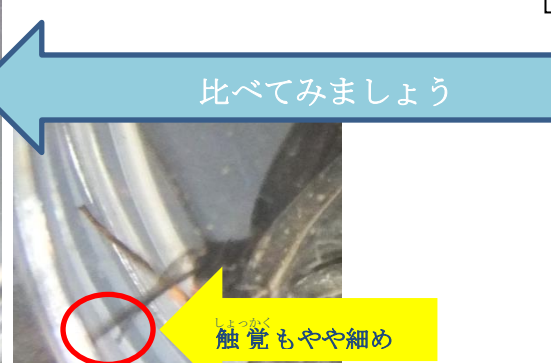
目玉じゃないよ

本当の目はこのあたりでしょう。



これが「ガ」になるとは、昆虫は本当に不思議。ちなみに青く目玉のように見えるのはもよう。擬態(ぎたい)です。

出前授業で訪れた光市の小学校で、アジサイの葉の裏を見ると、ビックリ!!こんなにきれいな幼虫が・・・! 飼いたくなるようなかわいさですが、「ガ」です。ピロードという名もすごいですね。(8/7)



比べてみましょう

触覚もやや細め



これはなんとチョウではなく「ガ」・・・毒のあるジャコウアゲハに擬態したといわれるアゲハモドキ。昼に飛ぶガはチョウに似るものが多いそうです。ちなみにチョウの触角は先が少し太くなっています。(8/12)

以前撮影したジャコウアゲハ。確かによく見るとモドキよりは上品な感じですが、幼虫から毒があります。

ちゅうい 注意、チョウは裏表(!?)がある?



ウラギンシジミの夏型。裏は銀白色ですが、表はオレンジ系です。表は飛ぶときしか開かないので撮影できませんでした。(8/16)



こちら開くと結構きれいなのですが・・・なかなか開いて見せてくれません。(ヤマトシジミ: 8/14)

いぜん 以前は、ほとんどじっくり目にすることがなかった「ガ」

ですが、15号の「ウラアカカギバ(カギバガ科)」



など、こうして見るとなかなかおもしろいものですね。擬態や

ほごしょく 保護色など、小さな虫でも生き残るための工夫がたくさん。

### もり にんじゃ 森の忍者PART4 なぜ壁に?



触覚が長い

さすがに壁にいると目立ちますね。エダナナフシです。触覚が短いナナフシモドキ(ナナフシ)とそっくりです。(8/14)